

藤沢市立小糸小学校



小糸小だより

2026年（令和8年）3月2日発行

学校教育目標

じょうぶな子
おもいやりのある子
よく考える子
がんばる子
進んでする子

やわらかな春の日差しに、季節の移ろいを感じる頃となりました。早いもので、今年度も最後の月を迎えました。

この一年、本校が大切にしてきたのは、「地域・社会で生きる子を育てる」という願いです。子どもたちは、日々の学習だけでなく、行事や異学年との関わり、地域の皆様との交流の中で、多くのことを学んできました。人とかかわること、自分の考えを伝えること、役割を果たすこと、そうした経験の積み重ねが、社会の中で生きていく力につながっています。

6年生は、最高学年として学校を支え、下級生のよき手本となってくれました。下級生に優しい6年生の卒業も近づいてきました。3月19日に第44回卒業式が行われ、53名の6年生が小糸小学校を巣立っていきます。卒業は終わりではなく、これまで培ってきた力を胸に、新しい社会へと踏み出す出発です。自分の歩みを振り返り、「ここまでがんばってきた自分」に堂々と自信をもってください。そして、これからも失敗をおそれずにたくさんのごことにチャレンジしてほしいと思います。

在校生も、まもなく一つ上の学年へ進みます。この3月は、今の学年でできるようになったこと、挑戦したことを振り返る大切な時間です。小さな成長を自分で確かめることが、自己肯定感を育み、次の挑戦への意欲を生み出します。

子どもたち一人一人が、「自分にはできる」「やってみよう」と思える心を育てながら、これからも地域・ご家庭と手を携え、子どもたちの成長を紡いでまいります。

本年度も温かいご理解とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。残りの日々を大切に、卒業生の門出と在校生の進級が希望に満ちたものとなるよう、努めてまいります。

子どもたちの成長には、一人一人のがんばりはもちろんのこと、それを支えて下さった保護者や地域の皆様の大きな支えがあったことと思います。本年度もたくさんのご理解とご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。



校舎棟外壁等改修工事が終了しました！

2025年7月からご不便をおかけいたしました。無事改修工事が終了し、きれいな校舎に生まれ変わりました。長い期間ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。



よりよい学校づくりのために

小糸小学校の今年度の教育を振り返り、よりよい教育活動を行うために2・3・5年の児童、保護者、学校運営協議会（みんコミ）の皆様にご協力いただき本校職員も併せて「学校づくりアンケート」を実施いたしました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。アンケートの結果については、後日お知らせいたします。

2月18日（水）おはようボランティア情報交換会

本校では、15名のおはようボランティアの方が登録していただいております。オレンジ色の腕章をつけて児童の登校時間に通学路に立ち、あいさつの声かけや見守りをして下さっています。今年度も雨、台風、暑い中、寒い中、毎朝子ども達を見守って下さり本当にありがとうございます。

情報交換会では、通学路の危険箇所や子どもたちの登下校の様子についてお話がありました。「おはようございますと元気にあいさつできる子が増えています、中には、下を向いて返答がない子もいます。何かあったのかな？と心配になります。」「横断歩道を安全に渡れるよう見守っています。子どもたちのあいさつに力をいただいています。あいさつは、大切だという思いで自分も元気にあいさつをするよう心がけています。」「大人が横断歩道を以外のところを渡ってしまっている。まずは、大人が手本をみせたいですね。」「坂の上から急いでかけてきて信号を渡ろうとする子がいるので、走らなくていいよと声をかけています。」「車の出入りが多くなったと感じる場所があります。子どもたちにも注意するようよびかけています。」等のご意見をいただきました。危険な箇所につきましては、スクールガードリーダーや北警察の方々とも共有していきたいと思えます。

子どもたちをいつも温かく見守っていただき本当にありがとうございます。あいさつは、コミュニケーションの第一歩。子どもも大人も進んであいさつをしていきましょう。

ぜひ、お近くの方、地域（自治会など）の方で、おはようボランティアをやってみようという方がいらっしゃいましたら学校へお知らせ下さい。

いつでも、募集しております。よろしくお願い致します。



第4回大庭と小系みんなの学校運営協議会

2月26日（木）に第4回学校評議員会が大庭小で行われました。前半は、大庭中、大庭小、小系小3校それぞれの学校の様子をお伝えすると共に、学校づくりアンケート（詳細は、特別号でお知らせ致します）についてお話させていただきました。

今年度は、各学校のグループに分かれ、それぞれの学校のアンケート結果から話し合いを行いました。

委員の皆様からもアンケート結果や1年間を振り返ってのご意見やご感想をいただきました。

学校の課題や地域でできることは何かということ等が話し合われました。

後半は、大庭小学校の授業の様子を参観させていただきました。

○大庭と小系みんなの学校運営協議会の会議録は後日、学校HPに掲載されますので、ご覧下さい。

小系小学校を見守っていただき、ありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。

みんなの先生より



「欠点がなければ、あなたも、私も、存在しないだろう。」 スティーブン・ホーキング（理論物理学者）画用紙に書かれたこの「名言」が目にとまりました。

6年生国語「知ってほしいこの名言」という授業で6年 くんが選んだ言葉でした。深い言葉だなあと思いましたが、それ以上に恵大くんのこの名言から感じたことが素敵でした。

『人間は不完全です。だからこそ個性が生まれます。その個性を大切に生きていこうと思いました。』

どうしても欠点に目がいってしまいがちですが、それがあからこそ個性が生まれる…深いです。

今年度は2度目の児童支援担当として、多くの子どもたちと関わってきました。勉強のことで悩んでいる子、友達のこと悩んでいる子、教室に入れないで困っている子、等々、たくさん子ども達と話をしてきました。今思い返してみると一人一人に考えがあり、それぞれが個性をもっていたなと思います。

子どもたちと関わることも多くありましたが、それ以上にお家の方々とお話をする機会もたくさん頂きました。直接お会いして、お電話にて、ボランティアに来て頂いた際に話したり、学校に用事があってたまたま廊下でお会いしたときに声をかけてくださったりと、、、いつもありがとうございます。保護者の皆様から頂いた情報のおかげで、学校でお子様に声をかけたり様子をみたりすることができました。私も日々悩みながら児童支援という立場で子どもたちと接してきました。悩んだときこそ保護者の皆様や担任と相談をしながら進められたことが本当に心強かったです。

悩んでいる子どもに完璧にアドバイスをすることができれば良いのですが、私も不完全です。だからこそ皆様とコミュニケーションをとりながら協力することができたと思います。これも私の個性なのかな…？ くん言葉から私も考えさせられるものがあり、そして今後教師を続けていく上で大切にしたいと思いました。

3学期も残りわずかですが、引き続きご協力お願いいたします。

(児童支援担当)



一年間ありがとうございました！

今年度も、保護者の皆様をはじめ、保護者ボランティアの皆様、おはようボランティアの皆様、スクールサポーターの皆様、スクールガードリーダー様、自治会の皆様、民生委員の皆様、学校運営協議会（みんコミ）の皆様、交通安全協会の皆様、青少年指導員の皆様、児童クラブ・こいとっ子の皆様など、たくさんの地域の皆様に子どもたちを温かく見守っていただきました。

日々のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。皆様の支えがあってこそ、子どもたちは安心して学校生活を送ることができました。

来年度も、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。